



西ノ島町コミュニティ図書館

いかあ屋通信 vol.77



夏休みに入り、いかあ屋も連日子どもたちや帰省の方々と賑わっています。今年の夏も暑い日が続いています。こまめに水分取りながら、元気に夏を過ごしましょう！

この夏！水曜日もお盆も！ 毎日開いてます！

楽しい夏真っ盛りですが.....暑いですね。そんな時は、涼しい「いかあ屋」でお過ごしください。

水曜日が休館日のいかあ屋ですが、今年の8月の水曜日はクールスポットとして、10時から17時まで開放します。閲覧は自由にしていただけます。本を読んだり、お茶したり、お話したり、涼しくのんびりお過ごしください。いかあ屋に涼みにいかあや♪

8月の開放日

7日

21日

28日

開放時間
10時～17時

開放日は貸出等のカウンター業務はお休みします。

8月14日(水) 臨時開館(貸出可)
19時まで開館しています!!

いかあ屋を冷やしてみなさまのお越しをお待ちしております。

夏の空に願いを

今年の七夕は、みなさんは何を願いましたか？

いかあ屋では、笹を飾り、みなさんに短冊に願いを書いてもらいました。子どもたちは真剣に願い事を考えていました。たくさん願いが叶うといいですね。



暑い夏に、ゾ～っ



児童月間展示の前に、こわ～い本を集めています。暑い日にちよっとゾクゾクする本を読んで涼しくなるのもいいですよ。



☆ いかあ屋からおすすめの本 ☆

まんが訳 稲生物怪録

『稲生物怪録』(いのうもののけろく、いのうぶっかいりく)は、江戸時代中期の寛延2年(西暦1749年)に、備後三次(現在の広島県三次市)に実在した稲生正令、通称・稲生武太夫(幼名・平太郎)が16歳の年に体験したという、妖怪にまつわる怪異をとりまとめた怪談絵巻。それをコマ割りし再構成して漫画仕立てにした本です。平太郎の住む屋敷を、1ヶ月にわたって様々な怪異が襲います。每晚現れる妖怪にまったく動じない平太郎とは対照的に、周囲の脇役の慌てふためく様子がなんともいえずユーモラスです。妖怪の見た目が不気味なのに斬新でデザイン性があるところも魅力。夏の読書にちよっとだけ怖い怪談本。おすすめの1冊です。



監修：大塚英志
編集：山本忠宏
出版社：筑摩書房

西ノ島町コミュニティ図書館
〒684-0211 島根県隠岐郡西ノ島町浦郷 67-8
TEL: 08514-2-2422 FAX: 08514-2-2423
MAIL: ikaya@nishinoshimalib.jp



ホームページ



Facebook



西

ノ

島

町

観

光

協

会

ゴミアートワークショップを開催しました！

5月に行われた耳浦海岸清掃で回収した漂着物を活用して、しまっこ広場で小学生たちがワークショップを開催し、皆で協力してアート作品を制作しました。

このアート作品は西ノ島町観光協会2階（8月16日まで展示予定）と、西ノ島町立中央公民館の階段にも展示していますので、ぜひお時間があるときにご覧ください。

ワークショップ運営にご協力してくださった皆様、本当にありがとうございました。



なにができるかな？ みんなで制作中

募集

「帝祭」での出店者を募集します！！

9月28日（土） 場所 黒木御所

内容 オープニング・後醍醐天皇に関するツアー・振舞い出店・花火大会（内容は変更になる場合があります）

募集 出店で参加してくれる方を募集します。
詳しくは、データ放送でお知らせします。



お問い合わせ先：西ノ島町観光協会 ☎ 08514 - 7 - 8888

地域おこし協力隊 活動日誌



今回の記事は…
産業振興課 のだ はるき 野田 遼毅

西ノ島3年目に突入しました！

みなさま、こんにちは。地域おこし協力隊の野田です。早いもので、西ノ島に赴任してから2年が経ち、今年の4月で3年目に突入いたしました。この2年間で多くの方々を支えられながら、西ノ島での活動に尽力してまいりました。これまでのご支援とご協力に心から感謝申し上げます。

4月からは西ノ島町観光協会に勤務し、窓口対応やレンタサイクルのご案内、御朱印の対応などを行っております。また、視察で来られた方の観光案内やクルーズ船入港時の観光ガイド、ハーフマラソンの対応、海水浴場の設営作業など、多岐にわたる業務に携わっております。

個人的な話になりますが、昨年、西ノ島でミヤマクワガタを発見しました。私の地元では見かけない種類のクワガタなので、とても興奮しました。今年も探しに行きたいと思います。それから私は夕日鑑賞が趣味なのですが、8月はローソク岩の時期にもなります。美しい夕日を見て、心穏やかに過ごしていければと思います。



引き続き、仕事でもプライベートでも様々なイベントに参加し、西ノ島の発展に貢献しつつ、西ノ島での生活を楽しんでいきたいと思っています。これからもどうぞよろしく願いいたします。



ドイツからのお客さまを摩天崖へご案内